

11月

No. 3 1

博愛の里だより

令和5年度

博愛の里こども園

令和5年11月8日

文責 五反田康子



← 本園のHP。
カラー版で拡大して
ご覧ください。

ふところの焼芋のあたたかさである 尾崎放哉

この3連休は気候にも恵まれ、バルーンはもとより唐津くんち等、各地で賑わったようです。バルーンキッズデー（ゆり・ばら組）では、たくさんのバルーンに歓声を上げながら刺激をたっぷり受けてきました。暑い中よく頑張って歩きました。



←
光村図書の小学校
1年生の国語の教科書に掲載されている「くじらぐも（中川李枝子作）」を想起させ「天までとどけ、一、二、三」と掛け声を掛けたくなりました。博愛っ子たちは伸び上がり、お腹を触っていましたよ。

楽しかったです。



バルーンがゴーツと音を立てながら立ち上がる様子は↓
圧巻



■ 6日（月）、ゆり組さんたちは、園バスとジャンボタクシーを使い、佐賀県林業試験場へ「わくわく教室」に出かけて行きました。コロナの3年間は実施できなかったのが4年ぶりの活動です。まさにワクワク♡ 当初は、拾った木の実や葉っぱを使ってラミネート作品を制作予定でしたが、急遽、“現地でしかできない体験を思いっきり！”と、計画を変更し、秋の北山を堪能してきました。指導員の東田さんに教わりながら子供たちはたくさんの発見をしています。もちろん、持ち帰ったたくさんの収穫物は園で作品作りを行う予定です。



ちなみに、上の尾崎放哉は「咳をしても一人」で有名な自由律俳句の俳人です。裏のおはなし会での絵本2冊は

「かあちゃんかいじゅう」「ぼくのサイ」でしたよ。

■ 6日(月)、今月はばら1組2組さんで「おはなし会」がありました。坂田民子先生のオルゴールの音色に目をつぶって聞き入り、物語の世界に…。読書の秋です。是非お家でも！



1日(水)のばんだ教室でも読み聞かせがされていました。

■ 毎年11月は児童虐待防止推進月間となっています。佐賀市子育て支援部こども家庭課から協力依頼がありましたので掲載いたします。あつてはならない児童虐待。「当たり前」のことが当たり前でできる“当たりの幸せ”に感謝して、みんなで見守っていきましょう。

ついカッとなって子どもに強くあたってしまう…

自分でなんとかしなきゃ…

もっとひどいことをしてしまいうで怖い…

強い言葉で言われると怖いし落ち込む…

どう接したらいいかわからない…

子育てや親子関係の不安や悩みイライラに、いっしょに向き合います。

きょうだいと比較されるのがつらい…

気軽に話せる人もいないし…

衝動的にきつい言葉が出てしまう…後からものすごく後悔…

ホントはもっとやさしくしたいのに…

LINE

親子のための相談LINE

専門の相談員が対応してくれるから安心です

匿名可能 秘密厳守

相談方法

子ども虐待防止 特設サイト

子どもを守る、社会をめざして。

子どもみんなの 子ども家庭庁

しつけ? 体罰? これってどっち??

[特設サイトでCHECK] → 子ども虐待防止

あれって虐待かな…

でも、動揺いかもしれないし!

他人の家のことだしな…

あんな言い方しなくてもいいのに…

逆恨みされるとイヤだしな…

どうしたらいいかわからないし!

あの子、大丈夫かな…

しつけにしては厳しすぎるような…

子どもを虐待から守るのに、理由はいらぬ。

情報提供や相談を!! / いちはやく

まずは連絡 189

匿名可能 通話無料 秘密厳守

児童相談所 虐待対応ダイヤル お住まいの地域の児童相談所につながります*

子ども虐待防止 特設サイト

子どもを守る、社会をめざして。

子どもみんなの 子ども家庭庁

しつけ? 体罰? これってどっち??

[特設サイトでCHECK] → 子ども虐待防止



■ このところの気候は暑過ぎたり急に冷えたり…。服装の調整が難しいですね。体調を崩さないようにしていきましょう。園では**保健室**が大活躍です。本来、使用せずに過ごせることが一番ですが、ばら2組さんは小学校進学を見据えて、保健室への出入りの仕方も教わっていました。

■ 今年のいもほりは不作で、ゆり・ばら組さんは一人1~2個のみ持ち帰っていました。(子供たちはおうちでの料理を話題にしていましたよ) 持ち帰るにはあまりに小さな小ぶりのいもがたくさんあったので、

7日(火)、園で焼き芋にして未満児さんたちに食べさせています。進んでお手伝いしてくれた博愛っ子たちが、いもを濡れ新聞紙で包みアルミホイルで包む作業をしてくれました。美味しかったです。

